(PRESS RELEASE)



報道関係者各位

2025年2月25日 ライク株式会社

2月16日はライクキッズ「にじいろの日」

五感を使って食を学び・楽しんで食べられる「にじいろ給食」を提供

保育・人材・介護の事業を展開するライク株式会社(東京本社:東京都渋谷区、代表取締役会長兼社長 グループ CEO: 岡本 泰彦、以下 ライク)の子会社で、子育て支援サービス事業を営むライクキッズ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:岡本泰彦、以下 ライクキッズ)は、運営する認可保育園「にじいろ保育園」の語呂に合わせ、2月16日を「にじいろの日」と制定しています。3年目を迎えた今年も、引き続き子どもたちが食について学び・楽しんで食べられる「にじいろ給食」を、認可保育園や事業所内保育施設等の約180施設で提供しました。





ライクキッズの認可保育園では独自の給食室を設け、子どもたちの健康をサポートするとともに、食育への取り組みに力を入れています。成長に重要なこの時期の身体づくりはもちろん、味覚の基礎となる幼少期の食事環境を整えるためにも食育に重きを置き、給食職員が中心となって、季節の献立や子どもたちが育てた野菜をメニューに取り入れることで、食への興味や楽しさを感じてもらえる工夫をしています。特に、施設ごとに給食職員と保育士が協力し、子どもたちが今何に興味を持っていて、どのような学びを提供したいのかを協議することで、育てる野菜の選定から、味覚体験の内容までを総合的に企画し、楽しんで学べる食育を実施しています。

今年の「にじいろ給食」では、ニンジンをふんだんに使った給食を用意しました。緑、赤、黄色など様々な野菜が入ったにじいろランチ(ピラフ&タンドリーチキン)やカラフルサラダ、ブロッコリースープ、フルーツポンチを提供しました。また、今回は保育園の給食食材配達・食育サービスを展開する「はいチーズ! ベジ」に食材を卸している富下農園にご協力いただき、子どもたちが五感を使って食について学び・感謝する機会を設けました。

[PRESS RELEASE]







当日、そら組(5歳児)では富下農園から届いた二ンジンの型抜きを行いました。型抜きした二ンジンはピラフの飾りに、穴が空いた二ンジンはスープの具材へ、食材を余すことなく使用しました。

次に、型抜きしたニンジンがどのように届けられたのかを紹介する動画を、子どもたちが視聴しました。動画の最後には産直農家・富下俊雄さんからのメッセージも届き、子どもたちは興味津々でした。 最後に実際に型抜きしたニンジンを使った「にじいろ給食」を食べました。自分たちでニンジンを調理し、さらに保育園にニンジンが届けられるまでの過程を学んだことで子どもたちからは「このニンジン、富下さんが作ったニンジンなんだね!」「ニンジンおいしいね!」といった声が上がりました。

■にじいろ保育園 給食ブログ

URL : https://www.nijiiro-hoikuen.jp/category/lunch/

ライクキッズでは、このような取り組みを通して、より一層食育活動に力を入れ、体の基礎を形成する食事の大切さ、楽しさ、面白さを子どもたちに伝えてまいります。

■ライクキッズについて

ライクキッズでは、認可保育園である「にじいろ保育園」や学童クラブ・児童館、事業所内保育施設等、幅広い保育施設を全国で 410 ヶ所以上運営しております。自然素材を用いた明るい保育室では、子どもたちが自分の居場所と感じられる環境や、想像力を発揮してのびのびと過ごせる環境づくりをしています。毎日の生活の中で国産間伐材のヒノキなどをふんだんに使用した家具や手作り遊具のあたたかな感覚に触れながらのびやかに過ごしてほしいと願っています。

■会社概要

商号:ライク株式会社

代表者: 代表取締役会長兼社長 グループ CEO 岡本 泰彦

所在地: 〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂一丁目 12番1号 渋谷マークシティ ウェスト 17階

設立:1993年9月

事業内容:子育て支援サービス事業・総合人材サービス事業・介護関連サービス事業を営む事業会社を擁

する持株会社。 グループ全体の経営方針策定及び経営管理並びにそれに付帯する業務。

資本金: 1,548 百万円

URL : https://www.like-gr.co.jp/

本件のお問い合わせ先

ライクグループ PR 事務局(イニシャル内) 担当:勝田・大吉・前野 TEL: 03-5572-7334 (勝田携帯: 050-5474-8961) FAX: 03-5572-6065 MAIL: like-gr@vectorinc.co.jp